

議会の動き

第五回洞爺村議会臨時会

総合センター改修など補正予算を 原案どおり可決

第五回洞爺村議会臨時会が、十月十八日に開かれました。会期を一日と決めた後、総合センター改修工事、合併推進費負担金等による一般会計補正予算の議案一件が原案どおり可決承認されました。

補正予算

▽平成十七年度洞爺村一般会計補正予算

歳入歳出予算それぞれ36,637千円を追加し、歳入歳出予算の総額を2,622,255千円とする。

(総合センター改修工事、合併推進費負担金、成香自治会活動振興用サイレン整備補助事業、姉妹町村盟約締結三十周年記念誌作成負担金、洞爺村映像記録DVD購入事業に伴うものです。)



議案について説明する杉上助役

胆振西部六市町村 合併に調印 消防広域再編協議調印式

十月三日、伊達市消防・防災センターにおいて、胆振西部五町村で構成する西胆振消防組合と伊達市消防の消防広域再編協議の調印式が行われました。

式では、六市町村の首長が広域再編の協議書に調印し、西胆振消防組合構成町村代表の虻田町長と伊達市長が、それぞれあいさつを行い「有珠



六市町村の首長が協議書に調印

山噴火、大規模災害に対応し、地域住民の安全・安心の街づくりに期待したい。また、高齢化が進む社会にも対応が必要である」と合併に対する決意を語りました。

また、合併は、伊達市が西胆振消防組合に加入する方法で、来年二月一日に発足します。

「契約合併調印式」

虻田町・洞爺村
社会福祉協議会

十月二十五日、虻田町健康



合併契約書に調印する伊藤会長と原会長

福祉センターさわやかにおいて虻田町・洞爺村社会福祉協議会契約合併調印式が行われました。

両町村福祉協議会会長が合併契約書に調印、各関係者の署名が行われ、虻田町・伊藤博会長が「福祉を益々強化し、後退させることなく増進して行きたい」、洞爺村・原昌明会長は、「ともに協力し合い、福祉内容を充実して行きたい」とそれぞれあいさつを行い、これから合併へ向けての抱負を語りました。



関係者一同が固い握手を交わす